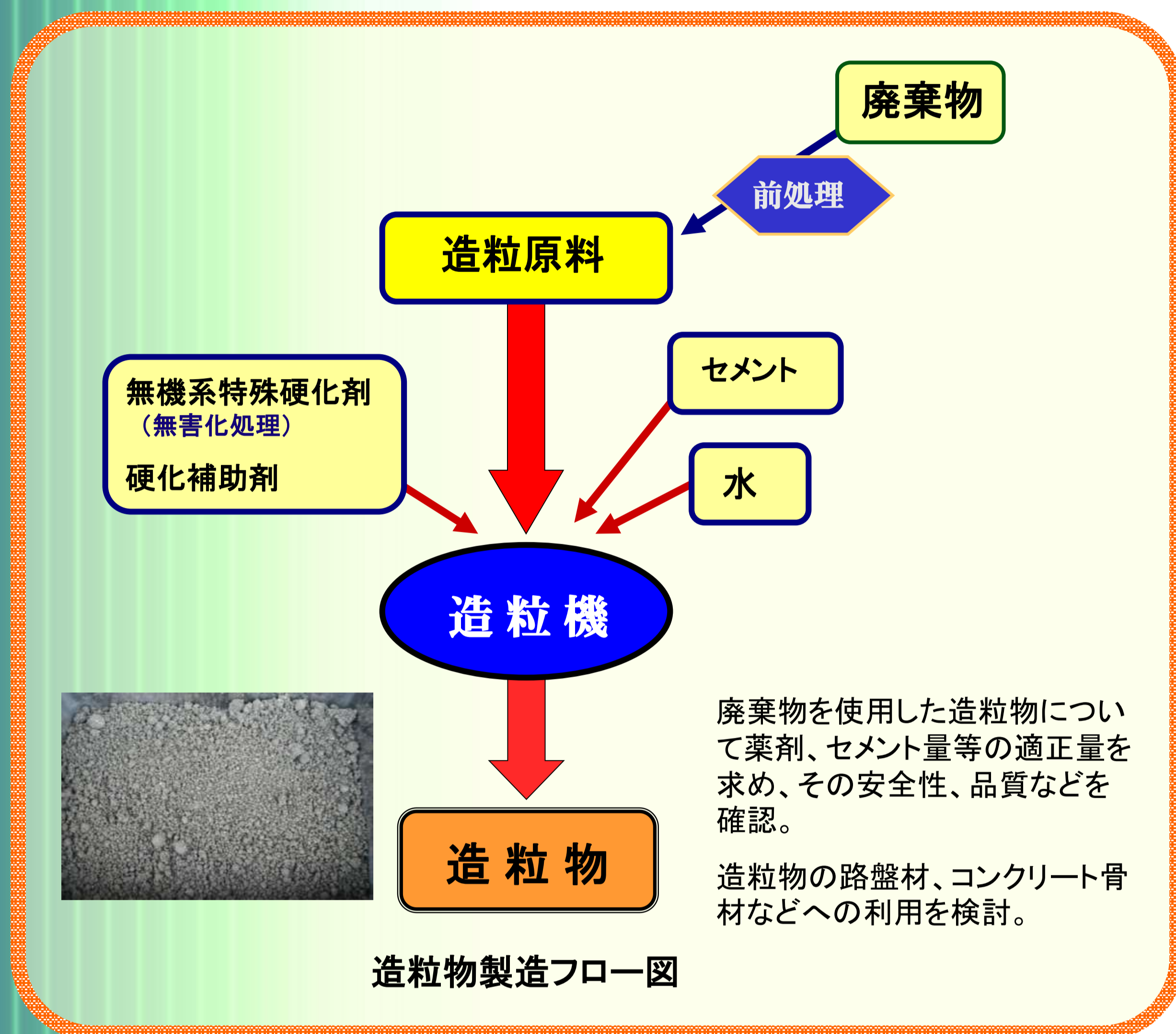


廃棄物の造粒化に関する研究

— 造粒物を利用した土木資材、コンクリート二次製品の開発 —



焼却灰を原料とした造粒物の溶出試験結果

単位:mg/l

項目	試料名	造粒物	土壤環境基準
カドミウム		0.001未満	0.01以下
シアン化合物		不検出	不検出
有機リン化合物		不検出	不検出
鉛		0.005未満	0.01以下
六価クロム		0.01未満	0.05以下
ヒ素		0.005未満	0.01以下
水銀		0.0005未満	0.0005以下
アルキル水銀化合物		不検出	不検出
PCB		不検出	不検出
ジクロロメタン 他13項目有機化合物		検出限界以下	
セレン		0.002	0.01以下
フッ素及びその化合物		0.25	0.8以下
ホウ素及びその化合物		0.21	1以下
ダイオキシン類 [※]		0.41 ng-TEQ/g	1 ng-TEQ/g

※「ダイオキシン類に係る土壤調査測定マニュアル」による測定

※土壤環境基準をクリア！さらに長期安定性も確認済

焼却灰造粒物を配合した路盤材の品質

項目	造粒再生碎石(RC-40)	下層路盤材の規格
ふるい分け試験	C-40の粒度範囲に適合	
すりへり減量	44.3 %	50 %以下
最大乾燥密度	1.748 g/cm ³	
最適含水比	12.7 %	
土粒子の密度	2.642 g/cm ³	
修正CBR値	51.9 %	20 %以上

※下層路盤材の規格をクリア

造粒物の密度と吸水率

	表乾密度	絶乾密度	吸水率
造粒物	1.92 g/cm ³	1.56 g/cm ³	22.8 %

※軽量 しかし吸水率が高め



造粒物の路盤材としての試験施工



トンブロック



車止めと植栽ブロック



プランター

造粒物を骨材とした試作コンクリート二次製品